

ダムニュース

[法人名] 一般財団法人ダム技術センター
[郵便番号] 〒110-0008
[住所] 東京都台東区池之端2-9-7 池之端日殖ビル2F
[電話] 03-5815-4161
[FAX] 03-5815-4162
[ウェブサイト] <https://www.jdec.or.jp/>
[電子メール] damnews@jdec.or.jp

この号の内容

- 1 Dam news 投稿記事募集
- 2 ダム工学会より (1)
令和 5 年度 ダム工学会賞
候補募集のご案内
- 3 ダム工学会より (2)
「令和 5 年度 ダム工学会
研究発表会」発表論文の募集
- 4 フォトコンテスト作品募集
- 5 「ダム技術 8月」の目次
- 6 図書販売



立野ダム(安田 豊生氏撮影)

【第37回ダムフォトコンテスト9月入選作品】

Dam news 投稿記事募集

『ダムニュース』編集事務局では、下記のようなあらゆる情報・話題を広く募集しております。

内容等につきましては特に問いませんので、下記を参照の上、**積極的にご投稿くださいますようお願い申し上げます。**

1. イベントの開催通知・報告（水の週間、サマーカーニバル、花火大会、コンサート等）
2. 小学生等によるダム見学会についての報告（絵・感想文等）
3. ダム所在地等における伝統的な行事の紹介（祭り等）
4. ダム事業に関するPR 活動の紹介（パンフレット、ポスター等）
5. ダム周辺の自然紹介
6. ダム周辺の観光レクリエーション活動の紹介（スポーツ大会等）
7. 研究会・講演会・シンポジウムの開催（通知・報告）
8. 水害・地震等報告
9. ダム資料館・交流館等の紹介

なお、ご不明な点及び執筆にあたっての要領等につきましては、下記担当までご連絡ください。

※ダムニュースの配信先変更や配信停止などのご希望がありましたら、ダムニュース編集事務局までご連絡をお願い致します。

〔法人名〕	一般財団法人ダム技術センター	『ダムニュース』	編集事務局
〔郵便番号〕	〒110-0008		
〔住所〕	東京都台東区池之端2-9-7 池之端日殖ビル2F		
〔担当者〕	企画部 ダムニュース担当		
〔電話〕	03-5815-4161		
〔FAX〕	03-5815-4162		
〔電子メール〕	damnews@jdec.or.jp		

令和5年度ダム工学会賞候補募集のご案内



一般社団法人ダム工学会では「令和5年度ダム工学会賞候補」の募集を開始します。ダム工学会ホームページ掲載の募集要項をご参照のうえご応募下されますようお願いいたします。ご不明な点は下記「事務局」へお問い合わせください。

記

1. 募集する賞：候補対象（昨年度授賞実績）

- ・功績賞：技術賞と同等の業績または論文賞と同等の論文発表等の積み重ねによって、ダム事業の発展やダム工学の進歩に著しく貢献したと認められた個人または団体、あるいはダム工学会の運営に寄与し、学会の声価を高め、その興隆に著しい貢献をなしたと認められた個人または団体に対して授与する。なおダム工学の進歩及びダム工学会の発展に特に著しい貢献をなしたと認められる場合は特別功績賞を授与するものとする。(5人)
- ・技術功績賞：ダムの建設・管理等の実務の積み重ねにより、ダム技術の進歩及び発展に著しい貢献をなしたと認められる個人に授与するものとする。(2人)
- ・技術貢献賞：ダムの建設・管理等の実務において、ダム工学の進歩、発展及びダム技術の普及、継承に著しい貢献をなしたと認められる活動を行った団体に授与するものとする。(なし)
- ・技術賞：ダムの計画、設計、施工、または維持管理等に関して、ダム技術の発展に著しい貢献をなしたと認められた画期的な事業または業務を実施した個人または団体【事業者・設計者・施工者（機械設備業者含む）】に対して授与する。(3事業)
- ・論文賞：ダム工学会が刊行する論文集「ダム工学」及び、これと同等の会誌にダム工学に関わる独創的な論文を発表し、ダム工学における学術、技術の発展に著しい貢献をなしたと認められた本会会員である個人または本会会員を含む団体に対して授与する。(5編)
- ・著作賞：ダム工学を体系化し、またはダム工学における新しい分野を集大成し、ダム工学、ダム技術の発展に著しい貢献をなしたと認められた工学的な著作（動画含む）の著者、またはダム工学、ダム技術の意義あるいはダム技術者の活躍を広く世に紹介することに著しい貢献をなしたと認められた一般的な著作（動画含む）の著者に対して授与する。(1編)
- ・技術開発賞：ダムの調査、試験、設計、施工または維持管理等において、創意工夫に富む技術を開発、実用化し、ダム技術の発展に著しい貢献をなしたと認められた本会会員である個人、または本会会員を含む団体に対して授与する。(一昨年度5件、昨年度は公募していない)

2. 応募受付期間 令和5年11月20日まで

3. 事務局（問合せ先・担当者）

- ・功績賞・技術功績賞・技術貢献賞・技術賞・著作賞

〒108-8502 東京都港区港南 2-15-2 品川インターシティB棟
株式会社大林組 生産技術本部 ダム技術部内
ダム工学会賞選考委員会事務局 担当者 柱 征宏
TEL 050-3828-4676 (直通) FAX 03-5769-1977
E-mail hashira.yukihiro@obayashi.co.jp

- ・論文賞・技術開発賞

〒104-8370 東京都中央区京橋 2-16-1
清水建設株式会社 土木技術本部 ダム統括部内
ダム工学会賞選考委員会事務局 担当者 長谷川 悦央
TEL 03-3561-3883 FAX 03-3561-8673
E-mail e.hasegawa@shimz.co.jp

一般社団法人ダム工学会 令和5年9月1日

「令和5年度 ダム工学会 研究発表会」 発表論文の募集

令和5年11月16日（木）に予定している「令和5年度 ダム工学会 研究発表会」論文の募集をいたします。

論文はダム計画・管理、ダム環境、ダム設計・施工技術等のダムに関連するものを広く募集しております。

ダム技術に携わるみなさまの研究成果、現場報告等の発表をお待ちしております。

応募される方はメールもしくはFAXにて**令和5年10月6日（金）**までにお申込み下さるようお願いいたします。

なお、結果は当日に発表予定ですが、賞状は後日郵送します。

記 「令和5年度 ダム工学会 研究発表会」予定	
発表会日時	令和5年11月16日（木） 10:00～12:00 頃
発表会場所	発表者はオンラインもしくは会場に来場しての発表をご選択いただけます。 審査員の方は原則オンラインとなります。 聴講者はオンラインでの聴講のみとなります。 ・オンラインによる発表（Zoomの利用となります） ・会場での発表 「東京カルチャーカルチャー」（JR 渋谷駅下車） オンラインによる発表の場合、発表に必要なパソコン、通信環境、ソフトウェア、発表のためのスペースなどは発表者で準備していただく必要があります。 また発表日前に通信環境確認の作業があります。 会場での発表の場合、機材などはダム工学会で準備いたします。
今後のスケジュール （予定）	10月13日（金） 審査開始（査読前：原稿締切日）
	10月20日（金） 査読結果の通知
	11月2日（木） 原稿最終締切
	11月16日（木） 令和5年度 ダム工学会 研究発表会
申込方法詳細	ダム工学会 HP より申込方法の詳細をご確認ください。 URL : http://www.jsde.jp/index.html

「ダム工学会 研究発表会」 発表申込用紙

題名			
発表概要	*300字以内でお願いします。		
著者名	氏名 (発表者)		勤務先 及び 役職名 E-Mail
	氏名		勤務先 及び 役職名
	氏名		勤務先 及び 役職名
	氏名		勤務先 及び 役職名
連絡責任者	氏名 住所 TEL Fax E-Mail		
発表方法	1: オンラインで発表 2: 発表会場に会場して発表 (○印を付けてください)		

*) 題名は、仮題名でも結構です。

**) 著者名は、増減があってもかまいません。

***) 発表者、連絡責任者のメールアドレスは必ず記入をお願いします。

★申し込み受領後に事務局よりご連絡いたします。

ダムフォトコンテスト作品募集中 応募〆切り 2023年9月30日（消印有効）

※当ニュース配信現在、応募数が例年より僅少となっており、積極的なご応募をいただきますようご協力をお願い致します。

《第38回作品募集》



▲第37回ダムフォトコンテスト受賞作品「千本ダム」撮影者：児島 巧

ダムフォトコンテスト

風景の中のダム～ダムと自然と人々と～

“ダム”をテーマとした写真であれば、あらゆる作品大歓迎！
皆様からの多数のご応募をお待ちしております。

応募先及びお問合せ先

 **ダム技術センター**
<http://www.jdec.or.jp>

〒110-0008 東京都台東区池之端2-9-7 池之端日殖ビル2F
(一財)ダム技術センター ダムフォトコンテスト係 担当 間野、藤原

TEL.03-5815-4161(代) FAX.03-5815-4162

ダムフォトコンテスト

風景の中のダム～ダムと自然と人々と～

《第38回作品募集》

応募要項

「ダムフォトコンテスト」は、写真を通じて、**ダムの役割やダムと周辺環境との調和**などを一般の人々に知っていただくことを目的として開催しており、**令和5年度で38回目**の開催となります。

下記応募要領により募集いたしますので奮ってご応募くださるようお願いいたします。

1. 「ダム」をテーマにした写真で、ダム堤体もしくは関連構造物が写っているものが対象です。ダムの工事中、完成を問いません。**ただし、砂防ダムは除きます。**
2. 写真は、1月から12月までの月毎の季節感(桜、紅葉、雪景色等)のあるものをお願いします。
3. A4版カラープリント(光沢紙)でご応募ください。なおコンピュータにて画像処理されたものは応募できません。
4. 連続写真、組写真、日付の入っているものは応募できません。

◆ 応募資格／制限はありません。

◆ 応募票／下記①～⑤を明記した応募票(様式任意)を作品の裏面に必ず貼り付けて下さい。①氏名・年齢・自宅の住所・電話番号・職業 ②ダム名及び所在地 ③写真について簡単なコメント ④撮影年月日 ⑤応募動機(ポスター、チラシ、ホームページ、ダムイベント、知人からの紹介等)

◆ 応募作品数／1人5作品までとします。

◆ 締め切り／令和5年9月30日(土) 消印有効

◆ 応募作品／原則として返却いたしません。

◆ データ・フィルムの提出／入賞作品については、ご通知後JPEGデータまたはネガフィルム・ポジフィルムをご送付願います。

◆ 応募作品の帰属／応募作品は応募者本人が撮影し、すべての著作権を有しているもので、過去未発表のものに限りです。応募作品の著作権及びその他の関係する権利は(一財)ダム技術センターに無償で移転、帰属し、当センターが無償で広報等(フォトコンテストポスター(リーフ含む)、機関誌「ダム技術」の表紙、ホームページ等)に使用することがありますので、あらかじめご了承ください。

◆ 肖像権／被写体に人物が入る場合は、本人の承諾を得た上でご応募ください。肖像権侵害等の責任は当社は負いません。万一、応募作品について、第三者と紛争が生じた場合は、応募者ご自身の責任と費用負担によって解決するものとします。

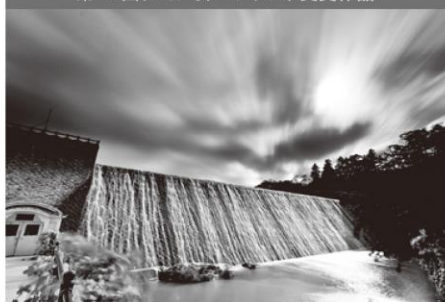
◆ 入選作品／① 応募作品のうち、13作品(ダム技術表紙及びホームページにてダウンロードするカレンダーの1月～12月の12枚と次年度用募集ポスター1枚として)を入選作品として選考します。

◎最優秀賞(1点) ○審査員特別賞(1点) ◆優秀賞(3点)

★佳作(8点) ② 審査は(一財)ダム技術センターが依頼する審査員により行います。③ 入選の方には10月下旬頃、本人に直接連絡するほか、「(一財)ダム技術センター ホームページ」及び「ダムニュース」令和6年1月号にて発表します。(第37回ダムフォトコンテスト入賞作品は、ホームページで紹介しています)

◆ 受賞者への賞品／最優秀賞には、30,000円相当の賞品。審査員特別賞には、15,000円相当の賞品。優秀賞には、10,000円相当の賞品。佳作には、5,000円相当の賞品。

第37回ダムフォトコンテスト受賞作品



撮影者：児島 巧

せんぼん 千本ダム

1915年着工
1918年完成

河川：斐伊川水系忌部川

位置：島根県松江市西忌部町字細田

N35°25'09" E133°02'43"

目的：上水道用水(W)

形式：重力式コンクリートダム

堤 高：15.8m

堤頂長：109.1m

堤体積：7,000m³

総貯水容量：387,000m³

千本ダムは松江市の水源として1918年(大正7年)に竣工した山陰地方初の近代水道施設であり、現在も活用されています。堤体内部は粗石コンクリートを用い、表面は間知石の谷積であり、国指定の登録有形文化財や土木学会推奨土木遺産に指定されるなど、歴史的構造物としての価値も高く、PSアンカー工法による耐震補強を日本で初めてダム堤体に採用しています。

応募先及び問い合わせ先

 **ダム技術センター**
http://www.jdec.or.jp

〒110-0008 東京都台東区池之端2-9-7 池之端日殖ビル2F
(一財)ダム技術センター ダムフォトコンテスト係 担当 間野・藤原
TEL.03-5815-4161(代) FAX.03-5815-4162

AUGUST

2023

ダム技術

No. 443

目次

巻頭言 北海道開発とダム事業

国土交通省北海道開発局長 柿崎恒美

現場報告 雨竜川ダム再生事業における環境DNAを利用した
ダム湖に生息するサケ科魚類の行動実態把握の基礎的調査

国土交通省北海道開発局札幌開発建設部雨竜川ダム建設事業所 千葉拓永

〃 中嶋啓真

〃 尾関敏久

松原ダムにおける柔軟な操作の取り組みについて

国土交通省九州地方整備局 筑後川ダム統合管理事務所 松原ダム管理支所 黒木裕次

〃 谷口正浩

阿木川ダム曝気循環設備の新たな運用方式に関する検証

独立行政法人水資源 阿木川ダム管理所維持管理班 西将吾

〃 所長代理 小野周平

藺原ダムにおける鉛を有するクレストゲートの塗替塗装工事について

国土交通省関東地方整備局下館河川事務所管理課

(前) 〃 利根川ダム統合管理事務所管理課 矢野祥吾

山鳥坂ダム建設事業におけるデジタルツインによる没入型遠隔臨場の取り組み

国土交通省四国地方整備局高知河川国道事務所河川管理課

(前) 〃 山鳥坂ダム工事事務所工務課 文野元登

〃 工務課長 山崎元司

〃 建設監督官 山内貴人

ウィズ・コロナ時代における広報のあり方～ONE TEAM 一庫ダムの挑戦～

独立行政法人水資源機構総合技術センター

(前) 〃 一庫ダム管理所 馬場貴裕

文献紹介

編集事務局から

第38回「ダムフォトコンテスト」応募要領

図 書 販 売

1. ダム技術
 - ・月刊誌 A4 判 12 部/年 年度契約（定期購読申込）
令和5 年4 月号（No. 439）～令和6 年3 月号（No. 450） 1,400円（税込・送料込）
2. 多目的ダムの建設 平成17年版（全7巻）
 - ・平成17 年 6 月発行 A4 判 88,200 円（税込・送料別）
3. RCD工法技術の進歩
 - ・平成17 年 12 月発行 A4 判 4,500 円（税込・送料別）
4. ダムの安全管理
 - ・平成18 年 5 月発行 B5 判 2,000 円（税込・送料別）
5. 地質現象とダム
 - ・平成20 年 6 月発行 A4 判 7,000 円（税込・送料別）
6. 改訂3版 コンクリートダムの細部技術
 - ・平成22 年 8 月発行 A5 判 6,000 円（税込・送料別）
7. 改訂版 巡航RCD工法施工技術資料
 - ・平成24 年 2 月発行 A4 判 2,000 円（税込・送料別）
8. 台形CSG ダム設計・施工・品質管理技術資料
 - ・平成24 年 6 月発行 A4 判 3,000 円（税込・送料別）
9. ダム技術Q&Aー総集編ー改訂版 I
 - ・平成27年3月発行 A4判 3,240円（税込・送料別）
10. ダムの地質調査ーボーリング・調査坑・トレンチー
 - ・平成27年3月発行 A4判 6,000円（税込・送料別）
11. RCD工法施工技術資料
 - ・平成31年3月発行 A4判 5,000円（税込・送料別）
12. 岩盤画像の取得と活用
 - ・令和3年3月発行 A4判 7,000円（税込・送料別）
13. ダム工事積算の解説（令和3年度版）
 - ・令和3年8月発行 A4判 2,900円（税込・送料別）
14. ダム用PSアンカー設計施工マニュアル
 - ・令和3年9月発行 A4判 3,300円（税込・送料別）
15. 地質現象とダム 第二版
 - ・令和5年3月発行 A4判 15,000円（税込・送料別）

書店では販売をしておりません。

お申込みは、ダム技術センターへ、FAXまたはE-mailをご利用下さい。

申込用紙の形式は定めておりませんが、参考形式が必要な方は、当センターホームページにて、出版物の項目よりword及びPDF形式でダウンロードする事が可能となっております。

【法人名】 一般財団法人ダム技術センター 図書販売

【郵便番号】 〒110-0008

【住所】 東京都台東区池之端2-9-7 池之端日殖ビル2F

【担当者】 図書販売担当

【電話】 03-5815-4161

【FAX】 03-5815-4162

【電子メール】 books@jdec.or.jp

圖書注文書

E-mail : books@jdec.or.jp, FAX : 03-5815-4162

ダム技術センター 図書購入注文書

申込者	ふりがな	* 公／私	* 公／私どちらかに○をお付け下さい。	
	氏名		○公→宛名(会社名)	○私→宛名(申込者名)となります。
会社名		事務所名・ 部署名等		
所在地	(〒 ー)			
ビル名				
TEL		FAX		
E-mail				

書 籍 名		部数
1		
2		
3		
4		
5		

- ・ご注文書到着後（E-mail か FAX）、請求書、納品書、見積書、郵便振替用紙を送付致します。
- ・入金確認後、商品を発送致します。（月刊誌を除く）

■代金お支払いについて

- ・郵便振替時の手数料は当センターが負担いたします。
 - ・郵便払込用紙をご利用なさらない場合の手料は、お客様のご負担となります。
 - ・郵便払込用紙を使用しないでお支払いされる場合には、お手数ですが、お振込日・お取扱銀行・請求書番号(請求書右上)・金額を必ず書面(FAX もしくは通知状)にてご通知下さい。
- ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

通信欄

お問合せ先：〒110-0008 東京都台東区池之端 2-9-7 池之端日殖ビル 2F

TEL : 03-5815-4161

一般財団法人ダム技術センター 企画部 図書販売係

- ◆ 請求書・見積書・納品書に指定の宛名、日付等がある場合は通信欄にご記入下さい。
- ◆ 当センターで販売しております図書は HP に表示されている商品のみでございます。ご確認ください。

今回お申し込み図書は、何を見てお知りになりましたか？

①ダム技術	②ダム技術センターホームページ	③知人からの紹介
④その他（		）

管理用記入欄 ()